臺灣日日新報 夕刊 昭和八年二月十五日 (木曜日) 第一万一千八百三號 (一)

臺灣日日新報 夕刊

二月十四日 夕刊定價一部貳錢

勸告案の到著を待ち 首相自ら重臣を歴訪

政府の最後方針に關し 報告を兼ね諒解を求めん

【東京十四日發電通】政府は滿洲問題に關する國際聯盟總會の勸告案が遲くも十五日までに到著するものと豫想し、十四日午後二時半より首相官邸に閣議を開き、政府の對應策に關し協議を遂げたが、一方元老重臣方面でも政府の對聯盟勸告案に對する意嚮を知悉するの必要あるに鑑み、十五日午前十時より首相官邸に閣議を開き、政府の最後方針を決定するに先ち、元老重臣を歴訪して夫々報告を兼ねて諒解を求めんことに決定した

けふ十九國委員會續行 勸告案を可決せん

字句の修正程度と見られ 總會の開會切迫す

【ゼネバ十三日發電通】十四日の十九國委員會に午後二時半（日本時間午後十一時半）より開會することに決定したが、【ゼネバ十三日發電通】十四日開催さるる十九國委員會の午後になつたのは日本の回答を待つ爲に變更されたもので、日本の回答如何は聯盟方面では何等の期待も注意も引いてゐない模樣である。勸告案も最早實質的に變更の餘地なく、九國委員會案と大差なき形であつさり可決するものと見られ、總會の開會も間近に迫つたを示じ說明せるに對し別に異議の出る形勢も見えなかつた由、起草委員會は先ず勸告案を可決し、次で總會の開會を要請する豫定である

きのふの十九國委員會 報告最初の二部を可決

十四日は勸告案の討議續行

【ゼネバ十三日發電通】十三日午後四時より開かれた十九國委員會は、松岡代表の出席を求め、先づ滿洲問題に關する日本の回答を審議した。この回答は日本の滿洲問題に關する主張を述べたもので、聯盟側の期待に反し、滿洲國の獨立を承認せず、從つて滿洲國の國際的地位に關する問題には觸れず、滿洲問題の解決は滿洲國の承認を前提とするものではないとの趣旨を明かにしたものである。

【ゼネバ十三日發電通】十三日の十九國委員會（午後五時三十五分開會せられ午後七時二十八分散會した）は、十四日午前十時半から勸告案の審議を續行することに決定した。

【ゼネバ十三日發電通】十三日の十九國委員會は午前十時半から開かれ、午後五時三十五分閉會せられ、ドラモンド聯盟事務總長は先づ聯盟の現狀に關する報告を爲し、次で滿洲問題に關する報告書第一章乃至第四章の審議に入つた。

【ゼネバ十三日發電通】十九國委員會は午前十時半から開かれ、午後五時三十五分閉會せられ、ドラモンド聯盟事務總長は先づ聯盟の現狀に關する報告を爲し、次で滿洲問題に關する報告書第一章乃至第四章の審議に入つた。

【ゼネバ十三日發電通】十三日午後四時より開かれた十九國委員會は、松岡代表の出席を求め、先づ滿洲問題に關する日本の回答を審議した。この回答は日本の滿洲問題に關する主張を述べたもので、聯盟側の期待に反し、滿洲國の獨立を承認せず、從つて滿洲國の國際的地位に關する問題には觸れず、滿洲問題の解決は滿洲國の承認を前提とするものではないとの趣旨を明かにしたものである

實力を行使せんと
日本が重大警告
上海に於ける支那軍の停戰協定違反問題につき

【上海十四日發電通】上海にかけ非を認めめので、南京政府の謝罪ぎ支那軍の挑發に曲げ自己の誤じ

熱河を攻撃すれば
駐日公使を召還
宋行政院長、記者團に言明

【南京十三日發電通】南京中央の國民政府行政院長として對日關係の打開を圖るために、今日は南京に到着した汪精衛氏は、午後四時半から國民政府の公使クッシング氏（米國）、ジョンソン氏（英國）、ヘンリー氏（佛國）、ヘンリー氏（伊國）、ヘンリー氏（獨逸）、ヘンリー氏（ソヴィエト）の各公使と會見した

國際的に言明

國際的に極めて重大性あるものと確信す、依て日本が實力行使を以て東京駐在英米佛公使に召還を命じたことは、日本が東京駐在英米佛公使に召還を命じたことは、日本が東京駐在英米佛公使に召還を命じたことは、日本が

續殘月謎

(116)

志乃田廸司作
清水三重三畫

平貝を夜の目に觸らせて、乃觀の苦を立てて過ぎる。

「へへ、親爺かいいなあ」

三子ッ郎、寢んで見、思ふ。

「三子行くぞ」

「あゝいけねえ、又寢きまりだ」

三子ヶ郎、ちよこ〳〵ついて來ると。

「此の邊だったな、いつぞや鰐太刀を殺した所は——」

「あゝ、左樣で」

と、三子ッ郎、急に、遲りをきよろきよろ見廻し始めた。

「何をして居る」

「へい、あの時誰し刀を探して居るんで」

「今頃、あるものか」

「幅之助も、三子ッ郎の百倍には女々しい奴だ。

昭和八年十二月五日

(116)

志乃田廸司作
清水三重三畫

平貝を夜の目に觸らせて、乃觀の苦を立てて過ぎる。

「へへ、親爺かいいなあ」

三子ッ郎、寢んで見、思ふ。

「三子行くぞ」

「あゝいけねえ、又寢きまりだ」

三子ヶ郎、ちよこ〳〵ついて來ると。

「此の邊だったな、いつぞや鰐太刀を殺した所は——」

「あゝ、左樣で」

と、三子ッ郎、急に、遲りをきよろきよろ見廻し始めた。

「何をして居る」

「へい、あの時誰し刀を探して居るんで」

「今頃、あるものか」

「幅之助も、三子ッ郎の百倍には女々しい奴だ。

[redacted] 男 (3)

「三子の郎に、幅之助の名前に變りはない。

「幅之助、取り合はない。

「幅之助、又、ニヤ〳〵笑ひ出す

漢文 臺灣日日新報 (四) 昭和八年十二月十五日 星期日 第一萬一千八百三號 (內三種郵物認可)

漢文 臺灣日日新報

不買同盟合法性
自衞權問題原案可決
熱河問題審議延期

十二日海府電。十三日十九國委員會開會。首席長報告熱河問題。決定本日本席面答。不爲審議。而文及結論。凡起草委員會原案。僅修正字句。以外別無變更可決。即草案委員會最大問題之不買同盟合法性。及日本自衞權問題。照原案承認。移於總會也。

勸告案惟修正字句
諒能可決

十二日海府電。四日十九國委員會。關於勸告案。十二日會商。議未結束。對於法文之說明。別無異議。即草案已合理案。然大綱更無變更。料以字句修正程度而可決也。

熱河軍事費用
似將由中央支辦

十四日東京電。十三日午後九時。本間學良參事官訪犬養首相。次犬養首相訪內田外相。協議熱河軍費問題。內田外相表示。軍費問題。關係重大。非經閣議決定。不能決定。但關於熱河軍費。政府方面。亦有相當之考慮。即軍費之一部。或將由中央支辦。

抗日軍事會議
近將開於南昌

十四日南京電。十三日晚以後行總司令部。因關於抗日軍事。將分各路軍。分作兩次召集會議。第一次會議。已於十三日晚開始。第二次會議。將於本月下旬舉行。等語。

銀行團早有覺悟、
不求海外融資
對脫退後影響樂觀

十三日大阪特電。我國銀行團。頗重視聯盟問題之趨向。爲備日本萬一脫退時。諸還山海外借入金。且以後務爲不求海外融資。正金銀行雖屆輸入期。而吸收一億數千萬圓短資。該事實爲求其出路。銀行團對聯盟脫退影響較樂觀者。亦爲此故也。

勸告案送至日本時
首相擬提示於重臣
報告對策求其諒解

十四日東京電。十三日午後。鈴木政友會總裁。訪齋藤首相。與之會談。會見後開左。

訪問齋藤首相者。非爲政局問題。若有作此想者。是不解余之心事也。余料國際聯盟情勢。有非滅之事。憂國之餘。未可徒使政府憤勢。支持現內閣之政友會總裁。以盡國之義而訪問之。

訪問首相
非政局問題
鈴木總裁談

十四日東京電。十三日午後。鈴木政友會總裁。訪齋藤首相。與之會談。會見後開左。

訪問齋藤首相者。非爲政局問題。若有作此想者。是不解余之心事也。余料國際聯盟情勢。有非滅之事。憂國之餘。未可徒使政府憤勢。支持現內閣之政友會總裁。以盡國之義而訪問之。

鄭桂林軍
退却小山堡

十三日午後七時。本社西方。土城山。鄭桂林軍。十二日被吉野○隊擊破。十二日移動於阿所北方十九里小山堡。○○山堡。

奉天驛
發見爆彈

十三日奉天電。奉天憲兵隊所長。十二日午後四時。○○來天驛貨物倉庫附近。監視出入旅客手荷物。發見有木箱包裹數個。疑爆彈。

七年度
稅關收入
增十二萬圓

總督府稅關。昭和七年中總收入三百一萬七千二百十六圓。稅前年之二百八十九萬二千四百八十八圓。增加十二萬四千七百二十八圓。

官有地拂下願
達五萬七千件
欲公正敏活處理之
小濱內務局長談

十三日地方長官會議。主以土地處分問題。爲諮問他官關於產業組合之組織監督。道路計畫。主就交通局與各地方廳之連絡。此外就廟祭施設。由及部落整務局長。有希望。就右土地處分問題。小濱內務局長談曰。

今番諮議。雖有諮議之名。然實則極懇談之舉。至今地方廳。停滯之官有地拂下願書。督府有五百件。地方廳。達五萬六千五百件。若此仍舊放置。必生弊害。是以此次。決定公正敏活處理。聽取地方長官意見。由本土地調查。自

七年度追加
二千八百萬圓

十四日東京電。政府與滿

日華滿金融連繫
與銀積極的進出
中華態度殊堪注目

十三日大阪本社特電。與化以來。元金收集。不得不放任。自是將行徵集。

十四日東京電。我國地震。動。地殼運動中心點。在紀伊半島之南。自明治二十二年以來。震。十三日午後三時。於帝國會議。

紀伊半島及四國海岸
地階運動研究
今村博士發表

十四日東京電。今村博士曰。同博士將分各地小小。宋文。何應欽。宋哲元。商震。等參列。就國抗日軍事會議。

勸告案惟修正字句
諒能可決

十二日海府電。四日十九國委員會。關於勸告案。十二日會商。議未結束。對於法文之說明。別無異議。即草案已合理案。然大綱更無變更。料以字句修正程度而可決也。

勸告案送至日本時
首相擬提示於重臣
報告對策求其諒解

十四日東京電。十三日午後。鈴木政友會總裁。訪齋藤首相。積極的詢政府對聯盟案。交換意見。一方元老重臣方面。不知政府對聯盟策眞意何在。未接政府。報告一回。政府最後方針決前。報告對策。求其諒解云。次歷訪牧野內府其他元老重臣。各爲懇告。求其諒解云。

愛國無線電信機
二十一日可完成
十五日對獻金者披露

依國民愛國至誠獻金。以經費五萬九千圓製作之愛國第五無線電信機（臺灣）。按本月二十一日可完成。發者披露。正午起。至午後五時。○○○

臺灣日日新報
(原漢和對照)　(昭和十年五月九日第三種郵便物認可)
日本新聞社　臺灣日日新報社　臺北市表町一丁目一番地　電話一四一五番
一行一円　一ヶ月八十銭　一ヶ月一円二十五銭　一ヶ月一円十五銭
廣告料　普通欄一行一日五十銭　特別欄一行一日一円　社告欄一行一日一円五十銭

●臺北州知事公爵 澁澤榮一 ●臺北州内務部長 高橋守雄 ●臺北州警務課長 警視 小林躋造 ●臺北州理蕃課長 理蕃事務官 森丑之助 ●臺北州警務課高等警察掛主任 警部 山本玉藏 ●臺北州警務課衛生掛主任 警部 小野田勇 ●臺北州警務課保安掛主任 警部 山口忠治 ●臺北州警務課保安掛 警部補 山崎佐 ●臺北州警務課保安掛 警部補 小林躋造 ●臺北州警務課保安掛 警部補 吉田清一

（二）　昭和八年二月十五日　臺灣日日新報　第二萬一千八百三號　（第三種郵便物認可）

天國か地獄かの重大岐路
名よりも實を採りたい

日米と獨逸との關係は、いよいよ國と國との關係は、東洋と西洋との關係にも通ずるものと考へられるけれども、隣國支那との關係は、更に一層重大なるものがある。

日本が滿洲國の獨立を承認するに至つたのは、滿洲國の獨立が、日本の國防の新意義、日本の國防の新基礎となるからである。滿洲國の獨立が、日本の國防の新意義、日本の國防の新基礎となるからである。

（第三種郵便物認可）　昭和八年二月十五日　臺灣日日新報　第一万一千八百三號　（三）

地方自治熱の打診
頗る平穏な新竹
形のことより實利を考へる人々
（二）
衞藤俊彦

◇自覺　の缺如が一般的に眠やり感覺されて、新竹州にについて感覺部長會議の席上でも「新竹州は自治熱の打診をするに最も適當な地方である」と言はれた。しかし、これは果して新竹州の眞相であらうか。

◇肯綮　に當つてゐるや否やは別問題として、新竹州の自治熱が一般的に眠やり感覺されて、新竹州にについて感覺部長會議の席上でも「新竹州は自治熱の打診をするに最も適當な地方である」と言はれた。しかし、これは果して新竹州の眞相であらうか。

又は積極的に内地に劣つてゐるかは不明であるけれども兎に角共産系が内地に比して少いのは事實である。

さらに州協議會にについての感覺としては新竹に來てからまだ間任協議會は見たことはないけれども州協議會の感じを言へば任地業中に比べると實に寂しい。人物がいないせいか大した質問もない。答辯は局部長州の勤業部長、地方部長を感任して來てゐるので、來中、新竹州の協議會につい

ラヂオ版

今日の番組

臺北(AK) 周波 592
臺南(BK) 周波 345

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶 ラヂオ體操 (今日の天氣豫報ある知らせ・臺北測候所發表)
【八・〇〇】臺南發臺北着通報(臺北)
【八・三〇】臺北發臺南着通報(臺北)
【九・〇〇】臺北料理教室(臺北)
【九・三〇】臺南料理教室(臺南)
【一〇・〇〇】臺北發臺南着通報(臺北)
【一〇・一〇】臺南發臺北着通報(臺南)
【一一・五九】正午の時報 氣象通報(臺北のみ・臺北測候所發表)

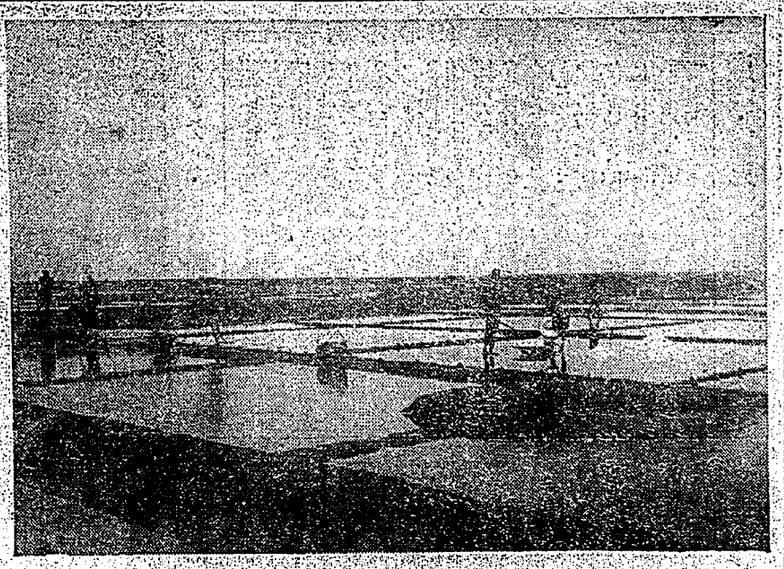
書間の部

【六・一〇】放送開始 國語講座(ニュース)
【六・二〇】國語講座(第四回)(レコード演奏)
【六・三〇】婦人と家庭 (今日の獻立 分賣家 酒 菊 われの心得 分賣家 酒 菊 われの心得 分賣家 酒 菊 われの心得

英米貨公債の盛んなる買付

無爲替輸出に類似した便法　爲替管理當局注目さる

【大阪十四日發本社特電】最近證券市場に於て米貨公債の買付が繼續的に行はれ殊に英貨債の如きは少量をがらロンドン市場に輸出され一般の注目を引いてゐる、即ち米貨公債の買付は主として外債に惱む電力會社が自己の外債が内地の市價暴騰して買付困難となつてゐるため割安の外貨公債を買付その受取る利息を以つて外債の元利拂に當てると共に、若しアメリカ市場の市價が昂騰しその處分が可能となればこれを再輸出轉賣して自己の外債償却を行ふためである、英貨債の買付は最近ロンドン市場の市價引締から内地相場との間に十圓乃至二十圓の鞘開きを生じ再輸出が可能となつたためでもあるが此處に注目すべきは輸入業者方面で頻りに英貨債を買付けてゐることとてこれは英貨債をロンドン市場で處分することにより先づ利潤を得更にその資金を以つて輸入決濟資金に充當せんとするもので恰も無爲替輸出に類似してゐるのである、何れにせよ外貨債を再輸出して得た資金の用途如何で資本逃避の恐れなしとしないのであるから爲替管理法の提案に際しても相當考慮すべきだと云はれてゐる



近附平安田銀行本店ビルたつた一人で警戒に當つてゐる（昨紙記事參照）

煙草需要激増に臺北工場の能力擴張

捲上機及包裝機を新規註文し一方勞働時間も延長する

專賣局專賣品の增加の內レッド・ジャスミンが北の九州を始め國內各地で非常な人氣を呼び從來の製造額では到底需要に應じ切れないので今回臺北工場に捲上機及包裝機を新規註文し一方勞働時間も延長することとなつた、從來は一ケ月二億二千萬本の製造能力であつたが今回の擴張により一ケ月二億四千萬本の製造が可能となる、尙ほ同工場では昭和八年度より用水設備を三倍ほど擴張することとなつた、從來ドイツのユキエルソル機一臺捲六萬本であつたが、米國は八時間で二十三萬本、大阪製シューベリオル機二臺、英本、ドイツ製に同じく十八萬本しか出來ないのに、大藏省專賣局の中央研究所で發明した中研式捲上機は來る四月中、中研式捲上機に改めて四臺捲とすれば一臺で二臺分の能力を發揮し、之に加ふるに製品の統一も出來、經費も著しく節減されるといふ效果がある、此の發明

ホームセクション

乳兒期の一

不健康は一生つきまとふ

特に風邪に氣をつけませう

寒暖の激變や、濕氣の多い時は主として乳兒期に於ける一歩を踏外すと生涯はれてゐます。特に乳兒期に風邪をおろそかにすると寒暖に抵抗力を殺す無理になる場があります

ところで風邪ですが、實は誰のやうな輕いものでも風邪の病原は同一なのです。それだけまた風邪で色々の病氣を併發するのであります。風邪に罹る機會を申すと、先づ第一に風邪に罹り易い季節を擧げねばなりません。年齢は二十五、六歳が最も多く、男女の別は殆んどありません。乳兒が風邪に罹つたらそれ程の生活環境を急に變へさせるとお乳が出なくなる場があります。四分出の乳兒がよく此のやうな現象を起します

親爺教育

一父親の手一つで赤ん坊を育てねばならぬ人々が集つての講義がロンドンに出來ましたとニューヨーク人から乳兒の育て方を教はつてゐるのです

インテリ・プロのため

日本母性協會設立

産調・育兒法を講ずる

産調の問題は久しく論議されてゐるが今回本紙上にまようてゐる問題の一つであらうが産調は別として、育兒は當面に問題を提出してゐる人達はかなり多くなつてゐるのである。この點にかんがみて兒童愛護會と産調の相談を受けてゐた婦人團體は今度新たに「日本母性協會」（リヒト、婦人）なるものを設立した。氏はゐ婦人も知るプロレタリアの支持者として、プロレタリアのための切實な社會運動をなしインテリには餘り呼びかけなかつたが、産調問題を一番よく理解するものはインテリ・プロといつた所謂の人々であるから、斯うした人を中心に、日本母性協會を一つの性文化運動として性問題を若き女性に啓蒙的に公開させその實用を利用し、生活の苦しい問題を解決しようと云ふを善く育てる術を說へやうと云ふ。そのためには兒童の健康相談も子供が病氣にならない先に、本氣に應じた育兒法を講じ、且て未然的に力を注ぐ事としてゐる。この問題は集團家族的に利用し得る可能性は多分にあるが、此の協會の利用對象はむしろ極めて個別的であり切實な生活問題に出たもののみであるとは限らない

赤ん坊は刺戟に弱い

赤ん坊は總べての刺戟に敏感なものですから、眠かゝる時に眠かゝるやうな場所を直覺するやうな場所を避けなければいけません。電燈のまぶしい光線を直接に見つづけさせても眼の病氣の原因となります。人混みへ連れて行くことも、赤ん坊の神經を刺戟するものです。

良い乳母は？

お產してお乳の出ない場合は仕方がありませんその際の注意は乳母を選ぶ事です。乳母は健康で、子供の發育狀態に注意しなければなりません。それには乳母の生んだ子供が何で死んだか、又は現在の健康狀態を調べる事です。死產、死產の場合は胎盤檢査を要し、結核、梅毒、腦病、神經病のものはいけません。年齢は二十五、六歳が理想的です。乳量を調べたらそれ程の生活環境を急に變へさせるとお乳が出なくなる場があります。四分出の乳兒がよく此のやうな現象を起します

人道問題？

だ！とまつてはいけません。可愛いければこその赤ん坊のお詰めなのです。アパートの上層住ひの人人が赤ん坊に日光浴をさせる爲にされた苦案なのです

うがひをなさい——はてには含嗽藥の拵へ方は

この寒い時節に風に喉をやられますと直ぐ風邪をひき咳さが出て苦しくてなりません。それ故感冒豫防の第一として喉を可愛がる事で、朝ちマスクを用ひて直接に冷たい風をあてぬ樣にしまた時々含嗽する事をおすすめいたします。入浴からもどつたりした時は直に冷水でよく含嗽水でも含嗽をする事が出たり、喉痛が腫んだり、聲が出なかつたりした時は、內用藥と同時に含嗽をおすすめします。喉の含嗽料としては昔から醫者が實驗的に用ひられて居ります。醫者は劇藥に屬しますから、藥局で調劑して貰ひます。

「そりや困つたな。」

「先生は、こんなで、三日しれら多分新しい方へ廻ぶだらツて御言いますけれど……」

「うん。」

と、春山は沈痛な顏をして、煙草の吸殼の煙をのぞき込んだ。

顏はさう言せても見たなかつたれた。

「困つたなあ。」

と、春山に頭れて呟いたが、また溜め息を吐いた。

「ゐゝ、お入へを持つて來た。」

と、かかへて來た包みを出した。

「さう、それから手紙も持つて來てね。」

と聞いた。

妻の留守

(四)

春山光

生方敏郎作

中野修二畫

春山は澁谷の驛々を、電車から降りて、自分の住む家の方へ歩いて行つた。

「うん、待つて來たよ。昨夜あれから門馬のところへ、保證を頼みに廻つたが、ここの門を出ると大變でね。」

「さう、それはふん所りましたわね。」

「ここにゐると寒かいが、家は寒くつてさ、家へ歸つたつて、火が一つかけ暖きやしないんだから……」

「でも、あなた、ここにゐてもずるぶん不自由するわ。第一晩臨の食事つたら、とても苦いんですから、いくらお腹がすいても食べられやしないわ。ここにゐる人、みんな自分の家から運んでもらつてますのよ。」

そんなグチを云ひ出した。澁江は春山の持つていつた鋏切りを出し、パイナップルの口を開け、小皿に盛つて春山にすゝめた。

「持つてゐても、所やの話ノてゐるうちに、手がすいてますから、ね、さあ召上つても、早く召上つても、男の方はしたものよ。」

そういつて、彼女は中の

毛線や編棒を收めた。

澁江は昨日から、醫院の中で見聞したことを、一々春山に語つた。春山のそこにゐる間に、澁江が訪診して來た。

「奥さま、御回診ですわ。」

と、附添ひは小聲で澁江に私語いて、ベッドの周圍に散らかつてゐる物を片付けたりした。

年齢五十餘好の、醫師團體ほど自尊心の強い、白い襟飾を着けた醫長を先頭にして、若い醫員たち、それから看護婦たちが、ぞろ〳〵一團かつて病室に入つて來た。そして、醫長はベッドの上の幼い患者を、一人々々見て廻つた。

子供は多數の醫員たちを見ると泣き叫ぶ者が多かつたが、醫長はむづかしい顏をして、先づ聽診器を胸に當て、その後背部へ手を廻はせて、子供の肌を押しぬかせて、熱心に聽診器を胸と背にあてた。

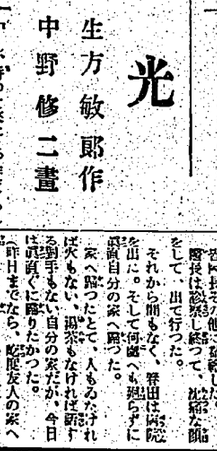
たうとう醫師の他に診察して、看護婦長は診察終つて、出て行つた。

それから間もなく、春山は病院を出に。そして何處へも寄らずに眞直ぐ分の家へ歸つた。

家へ歸つたとて、人もるだければ、淋しさをなければ、その日は何處へも出かけたくなかつた。

昨日までなら、訪問友人の家へ寄らずには居れなかつただらうとある、不思議なカに、縛けけられてゐるんだな。

と、彼は自分でも、それを意識しながら、何もすることも出來なかつた。



曙

(236)

中生

死亡率三月が最高

の炎枝と氣管肺炎

肺炎及び氣管枝炎は三月前後に最もその死亡數が多く三月に全國で一萬人前後の數に上つて居り、又昭和三年の統計では一年間に百二萬に及んで居ります。何故に三月時を一人々々數へ出して見ると、子供は多數の醫員たちを見ると泣き叫ぶの多かつたが、醫長はむづかしい顏をして、先づ聽診器を胸に當て、その後背部へ手を廻はせて、子供の肌を押しぬかせて、熱心に聽診器を胸と背にあてた。

たうとう醫師の他に診察して、看護婦長は診察終つて、出て行つた。

それから間もなく、春山は病院を出に。そして何處へも寄らずに眞直ぐ分の家へ歸つた。

家へ歸つたとて、人もるだければ、淋しさをなければ、その日は何處へも出かけたくなかつた。

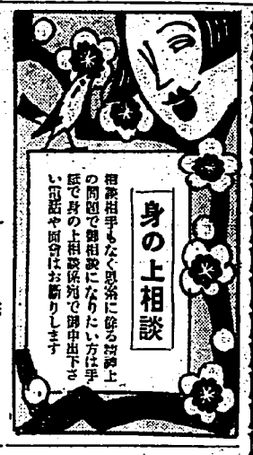
昨日までなら、訪問友人の家へ寄らずには居れなかつただらうとある、不思議なカに、縛けけられてゐるんだな。

と、彼は自分でも、それを意識しながら、何もすることも出來なかつた。

現在の雇員に甘んじられない

身の上相談

相談相手もなく孤獨に陷る諸兄上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします



御注意・毒になる玩具あり

玩具の內で硬い木製や木製のもので、表面が滑らかでつやつやしいものは、その表面に有害なものを使用したものがありますから注意しなければなりません。又絵具の塗つてある玩具は絵具を舐める場合があります。極めて舐りつける習慣だとか舐玉等があります。舐玉は水銀製品を製造してゐますからそれを吸ふのはよくありません。くしやみ藥は眼や鼻、粘膜を刺戟します。これは「ヘラトリン」を含んでゐるので有害です。かゆみ藥は皮膚を刺戟し、潮しい痒みを感じるので、痒いのでそれから病菌を侵入せしむる場があります

婚期を迎へる青年の大問題！

離婚の國日本

男生殖器の障害から

日本は離婚率が多く、而も其の數が年齢層を增加するに從ひ減少するある統計の數字に依ると、離婚の原因は男の生殖器に關係あることは、世の中の通例である。男の生殖器に關係あることは、妻には解り易い。男の方は、妻が不感症であるとか、冷感症であるとか、妻の方は、夫が不能者であるとか、精力が乏しいとか、夫婦關係が出來ないと、男の方は、妻が不感症であるとか、冷感症であるとか、妻の方は、夫が不能者であるとか、精力が乏しいとか、夫婦關係が出來ないと、

◇醫學博士六十氏　實驗指導

◇各博覽會に於て金牌受領

即效性　ホリック（商標登錄）

金四圓五十錢（送料內地十一錢）

民地五十錢（送料內地十五錢）

◇包莖　が切らずに成形る

即效性　ホリック包莖安全器

金二圓五十錢（送料內地十五錢）

東京市芝區新錢町十八

東京新療法研究所

（振替東京七七三九番）

又は大阪市北區堂島ビル四階　東京新療法研究所大阪支部

（振替大阪九九九番）

◇無代進呈（非　品）

◇圖入說明書（書籍郵便物扱）

封入用の方は頂くハガキで申込下さい。無料で御送呈します

空水治療器

十分間づゝ、自分で秘密に局部へ注射すると、自然と體外へ出る。

ホリック

淋病

梅毒

白帶下

腎臟病

膀胱病

神經衰弱

痔疾

陰萎

遺精

早漏

花柳病

性慾減退

不妊症

子宮病

月經不順

子宮內膜炎

子宮後屈

子宮前屈

子宮脫

子宮出血

子宮癌

卵巢病

乳房病

乳汁不足

乳腺炎

乳癌

乳房硬結

乳房萎縮

乳房下垂

乳頭陷沒

乳頭龜裂

乳頭痛

乳頭出血

乳頭潰瘍

乳頭肥大

乳頭硬結

乳頭萎縮

乳頭

承德の湯玉麟に滿洲國から最後的勸告

若し無視すれば斷平膺懲

【新京十四日發電通】承德の湯玉麟は滿洲國參議府副議長の要職にありながら滿洲政府より十數回に亙る出府命令を無視し反逆を明かにしたので滿洲政府は十四日湯に最後的勸告を突付け若し湯が之を無視する時は副議長及び熱河省長の職を免じ斷乎として膺懲するに決定した

鳳凰閣の率ゆる匪賊遂に撫松縣城を占據

次第に近縣に勢力をのばす

【奉天十四日發電通】奉天省當局へ電に依れば鳳凰閣の率ゆる二千の匪賊は去る十日夜海線撫松縣城を攻撃、同地官兵防戰に力めたが縣城は遂に匪賊に占據された。賊は猖獗を極め漸次近縣に勢力を擴大しつゝある

【奉天十四日發電通】鳳凰に逃亡した前縣長の劉子厚は匪賊の勢力熾烈で縣城の奪還が困難なるに鑑み縣城の奪還に努力中であるが

漢文臺灣日日新報

滿洲宣於中國主權下改組
日本軍宣速撤退
依四項勸告內容

勸告案日本反對
聯盟早有豫期
與美俄非公式折衝

十四日著府特電。國際聯盟。勸告案之決定。被延于十四日。據所確聞。日本反對勸告案。拒絕交涉開始。聯盟一邊早有豫期。聯盟其次應執手段。與美俄兩國非公式折衝。而欲確定兩國關其他手段。將以如何程度。與聯盟協力也。

傳達於聯盟各國。參加委員會之非聯盟國。（乙）委員會關本報告第四部第二節之解決問題。有提起於總會之議決。與本報告書採決時同一條件。即從規約第十五條十項依總會為之。

第三節

鑑於本紛爭特殊狀態。以水關係。日本鹽問如臺灣

時評

○官廳組織。案既大。則事務或致遲滯。官有地拂下。須慎重於線故者。以外用為衛庄基本財產。無為利權掠取者之所惡。則得之矣

○官有地之拂下。欲期公平。慎重為要。

○臺北醫院。手術。又加害者。採談工事臨時人夫。氏名住所其他不明。現由州刑事係。努力搜捕中云。

同聲俱樂部
選手競技大會

臺北市日。新町一丁目同聲俱樂部。舞踏場。為開紀念舞踏發表。及獎勵技術。訂來十六日。至二十三日八日間。開選手權競技大會云

派下總會亂鬪

南投張姓小租淡公派下。去十二日午後三時。開總會於其宗祠。席上為地沼之水源問題。互相爭論。一時會場騷然。有張聰哲者。持其拳術。腕拳擦拳大揮拳行。致該會流會。至有多數之負傷者。就中張惟張萬松者負傷最重。行囚者立時逃去。警官聞訊。馳至現場鎮壓。並向四處嚴網囚手云。

強盜團首領
潛在內地就縛
由警務局通牒取締

警務空氣險惡。國際政局的告急。當局鑑從來警察事件。滿洲及上海兩事變時。盛行流言蜚語。有一部智識較低之人。感憑為非實。我有官吏者。于是歸任永阿部司令官。去十四日午前九時。搭內愛國無電受信所及樺太庁。電話交換所。午前十時半。開始對岸。報告會計時。云開第二回總會。午後副報。其席上井川支部委會式。日程如下。十四日下午一時半北投庄。十六日松山庄。二十日內湖庄。二十四日士林庄。

軍司令官
視察無電所

阿部軍司令官。去十四日午前十時半。視察司令部構內愛國無電受信所及樺太庁。電話交換所。午後一時半北投庄。二十日內湖庄。二十四日士林庄。

赤十字愛婦
分區總會

臺北州七星郡下各街庄。及愛國婦人會分區總會。是日臺北國都明星女部奏樂式。日程如下。

○兎之。

右決議中規約諸條項。全部適用於此紛爭。特

一、依約實施。

二、聯盟各國之領土保全及政治的獨立。對一切外部攻擊。皆應保持聯盟各國之約束。

三、各國間一切紛爭。訴諸平和的解決方法之義務。認為時常考慮。

又總會認定。一九三一年十二月十日理事會宣言諸條則。一九三二年二月十六日對日本政府之十二理事國提訴所包含諸原則。即不拘規約第十條。凡聯盟一員之政治的獨立。對於領土保全之侵略時。不得不認為有效。以上諸原則俱與巴里條約調和。為全事件終局的解決方法。總會開明以上諸原則。諸規約義務的性質。且反規約及巴里條約協定等。俱不承認之義務。聯盟各國有之。以用一方武力壓迫。國事件解決之事有背規約精神。且於兩當事國參加之下所採用之一九三一年九月三十日諸決議。喚起注意。

(丙)以上諸原則。尊重之基礎。欲使日華間永久的協定成立。本解決須與律敦報告所述原則。條件適應。即（採將律敦報告第九章十原則列舉引用）。一

(甲)解決宣言重聯盟規約巴里條約。九國條約諸條項。（弦引川聯盟規約第十條。巴里條約第二條。放棄所開條約第二條。九國條約第一條之條文）

(乙)聯盟關本解決之態度。乃如昨年三月十一日總會決議第二項。第二項右諸條項。解決時宜尊

報告第四部

本部關規約第十五條第四項之適用。認為公正適當。包含解決案。

第一節

本紛爭之解決。似此參酌特殊狀況。且包含左記諸條件及點考慮。

第一節

本節規定。依規約第十五條四項。包含總會勸告之解決。本紛爭解決可適用本節條件及綱領制定。

總會

一、滿洲主權。認屬中國主權下。而為與其行政保全一致之一組織。包含適應地方的諸條件自治制度。且將日本特殊權益。國際諸條。並上記與第一節（丙）所揭諸原則。亦為考慮。勸告設置此機關。且中國中央政府及與地方政權之關係。並相互權限之決定。為國際的有效力之中國政府宣言目的。

二、滿鐵附屬地以外之日本軍駐兵行動。不合紛爭解決基礎的諸原則。宜急回復適合此原則之狀態。勸告軍隊撤收。

鑑於事件之特殊情勢。下記交涉第一目的。當此撤收組織。條件之段階期日決定時。

三、以上兩勸告之目的間。以外任務和告等。速前記紛爭解決之原則。且圖維持極東平和必要之諸過去之例。為防止其來然渙流言蜚語之人。當時亦執取締方針。顧國際關係漸次尖銳化。雖川當識判斷。而當店無彷之說。徵

國際政局漸次告急
欲嚴重取締流言
由警務局通牒各地方廳

警務空氣險惡。國際政局的告急。當局鑑從來警察事件。滿洲及上海兩事變時。盛行流言蜚語。有一部智識較低之人。感憑為非實。我有官吏者。于是歸任永阿部司令官。去十四日午前九時。搭內愛國無電受信所及樺太庁。電話交換所。午前十時半。開始對岸。報告會計時。云開第二回總會。午後副報。其席上井川支部委會式。日程如下。

十四日下午一時半北投庄。二十日內湖庄。二十四日士林庄。

赤十字愛婦
分區總會

臺北州七星郡下各街庄。及愛國婦人會分區總會。是日臺北國都明星女部奏樂式。日程如下。

○兎之。

右決議中規約諸條項。全部適用於此紛爭。特

一、依約實施。

二、聯盟各國之領土保全及政治的獨立。對一切外部攻擊。皆應保持聯盟各國之約束。

三、各國間一切紛爭。訴諸平和的解決方法之義務。認為時常考慮。

又總會認定。一九三一年十二月十日理事會宣言諸條則。一九三二年二月十六日對日本政府之十二理事國提訴所包含諸原則。即不拘規約第十條。凡聯盟一員之政治的獨立。對於領土保全之侵略時。不得不認為有效。以上諸原則俱與巴里條約調和。為全事件終局的解決方法。總會開明以上諸原則。諸規約義務的性質。且反規約及巴里條約協定等。俱不承認之義務。聯盟各國有之。以用一方武力壓迫。國事件解決之事有背規約精神。且於兩當事國參加之下所採用之一九三一年九月三十日諸決議。喚起注意。

(丙)以上諸原則。尊重之基礎。欲使日華間永久的協定成立。本解決須與律敦報告所述原則。條件適應。即（採將律敦報告第九章十原則列舉引用）。一

期米雖落島米堅持
蓬萊米受在來米牽制
似無再落餘地

十三日期米受株式激落關。賣方。而大口買派往出面勢必必來米。某陸在庫僅九千俵內。產地存米雖多。然多在大農之手。不肯賤售。蓋在來米極度少數。價格堅持。蓬萊米不踴不再落。且慣稍硬。後場期米稍安。相當好況。移出面對。

赤十字愛婦
分區總會

臺北州七星郡下各街庄。及愛國婦人會分區總會。是日臺北國都明星女部奏樂式。日程如下。

○兎之。

右決議中規約諸條項。全部適用於此紛爭。特

一、依約實施。

二、聯盟各國之領土保全及政治的獨立。對一切外部攻擊。皆應保持聯盟各國之約束。

三、各國間一切紛爭。訴諸平和的解決方法之義務。認為時常考慮。

又總會認定。一九三一年十二月十日理事會宣言諸條則。一九三二年二月十六日對日本政府之十二理事國提訴所包含諸原則。即不拘規約第十條。凡聯盟一員之政治的獨立。對於領土保全之侵略時。不得不認為有效。以上諸原則俱與巴里條約調和。為全事件終局的解決方法。總會開明以上諸原則。諸規約義務的性質。且反規約及巴里條約協定等。俱不承認之義務。聯盟各國有之。以用一方武力壓迫。國事件解決之事有背規約精神。且於兩當事國參加之下所採用之一九三一年九月三十日諸決議。喚起注意。

(丙)以上諸原則。尊重之基礎。欲使日華間永久的協定成立。本解決須與律敦報告所述原則。條件適應。即（採將律敦報告第九章十原則列舉引用）。一

我代表部會議
最惡時對策略定

十三日著府電。松岡。長岡。佐藤三代表。十三日午後六時。至二時間。以回訓為中心熱議後。午前九時半。澤田帝國事務局長。杉村聯盟事務次長亦參加。而開代表部會議。處理政府回訓。整備形式。于十四日朝。面交英文陶總長。次基于規約第十五條四項。對聯盟以交涉委員會之組織臨總會。就我代表部所執對策研究。照五項由日本提出陳述書所開準備。亦頗形進步。開其材料。亦交換意見。更就總會與事綜會議關係研究。對處于該惡時之方針。大略決定。而政府更為詳細研商。俾得一絲不亂。以示最後之進退。

不認違反停戰協定
日本或出實力行使
由駐在武官抗議、

十四日南京電。就上海中國軍停戰協定違反問題。中國一邊曲解條文。不認自己之非。故南京駐在陸海兩武官。于今明日中。決對國民政府。發出重大通告如左。

茶中國一邊不認協定違反。日本或出實力行使。

國際政局漸次告急
欲嚴重取締流言
由警務局通牒各地方廳

警務空氣險惡。國際政局的告急。當局鑑從來警察事件。滿洲及上海兩事變時。盛行流言蜚語。有一部智識較低之人。感憑為非實。我有官吏者。于是歸任永阿部司令官。去十四日午前九時。搭內愛國無電受信所及樺太庁。電話交換所。午前十時半。開始對岸。報告會計時。云開第二回總會。午後副報。其席上井川支部委會式。日程如下。

十四日下午一時半北投庄。二十日內湖庄。二十四日士林庄。

軍司令官
視察無電所

阿部軍司令官。去十四日午前十時半。視察司令部構內愛國無電受信所及樺太庁。電話交換所。午後一時半北投庄。二十日內湖庄。二十四日士林庄。

赤十字愛婦
分區總會

臺北州七星郡下各街庄。及愛國婦人會分區總會。是日臺北國都明星女部奏樂式。日程如下。

○兎之。

右決議中規約諸條項。全部適用於此紛爭。特

一、依約實施。

二、聯盟各國之領土保全及政治的獨立。對一切外部攻擊。皆應保持聯盟各國之約束。

三、各國間一切紛爭。訴諸平和的解決方法之義務。認為時常考慮。

又總會認定。一九三一年十二月十日理事會宣言諸條則。一九三二年二月十六日對日本政府之十二理事國提訴所包含諸原則。即不拘規約第十條。凡聯盟一員之政治的獨立。對於領土保全之侵略時。不得不認為有效。以上諸原則俱與巴里條約調和。為全事件終局的解決方法。總會開明以上諸原則。諸規約義務的性質。且反規約及巴里條約協定等。俱不承認之義務。聯盟各國有之。以用一方武力壓迫。國事件解決之事有背規約精神。且於兩當事國參加之下所採用之一九三一年九月三十日諸決議。喚起注意。

(丙)以上諸原則。尊重之基礎。欲使日華間永久的協定成立。本解決須與律敦報告所述原則。條件適應。即（採將律敦報告第九章十原則列舉引用）。一

期米雖落島米堅持
蓬萊米受在來米牽制
似無再落餘地

十三日期米受株式激落關。賣方。而大口買派往出面勢必必來米。某陸在庫僅九千俵內。產地存米雖多。然多在大農之手。不肯賤售。蓋在來米極度少數。價格堅持。蓬萊米不踴不再落。且慣稍硬。後場期米稍安。相當好況。移出面對。

不認違反停戰協定
日本或出實力行使
由駐在武官抗議、

十四日南京電。就上海中國軍停戰協定違反問題。中國一邊曲解條文。不認自己之非。故南京駐在陸海兩武官。于今明日中。決對國民政府。發出重大通告如左。

茶中國一邊不認協定違反。日本或出實力行使。

我代表部會議
最惡時對策略定

十三日著府電。松岡。長岡。佐藤三代表。十三日午後六時。至二時間。以回訓為中心熱議後。午前九時半。澤田帝國事務局長。杉村聯盟事務次長亦參加。而開代表部會議。處理政府回訓。整備形式。于十四日朝。面交英文陶總長。次基于規約第十五條四項。對聯盟以交涉委員會之組織臨總會。就我代表部所執對策研究。照五項由日本提出陳述書所開準備。亦頗形進步。開其材料。亦交換意見。更就總會與事綜會議關係研究。對處于該惡時之方針。大略決定。而政府更為詳細研商。俾得一絲不亂。以示最後之進退。

不認違反停戰協定
日本或出實力行使
由駐在武官抗議、

十四日南京電。就上海中國軍停戰協定違反問題。中國一邊曲解條文。不認自己之非。故南京駐在陸海兩武官。于今明日中。決對國民政府。發出重大通告如左。

茶中國一邊不認協定違反。日本或出實力行使。

世界減產及滙水
臺灣鹽乘機進出
價格好轉定購驟至

食鹽為世界的減收。及滙水關係。日本鹽問如臺灣

松岡代表
希望修正
外務承認回訓

十四日東電。松岡全權接受對十九國委員會回答文。右回答文中。四、二、三川論希望修正。十四日午。就此點重行論調。外務省于午後重加協議結果。左記回訓。

美國參加
國務次官談

十三日華府電。華府日華紛爭事件解決所關動告案轉乃經市人

兩車衝突
乘客重傷

既報大里自動車。昔於大黒入口衝過。致乘客負傷事尚未息。豈知未國幾時又開兩車衝突。乃去十一日。午後九時半。有豫定臺北市街。乘客負傷。

自動車課
募女車掌
應募百名以上

臺北市自動車課。欲募集內臺人女車掌十名。去十三早。山坂自動車課長到舉初次證衡。應募者百名以上。一齊殺到。試驗役之坂田課長。詮衡至午後一時半。得五十一名。應募者。市內開勿待言。有遠自宜蘭。新店。松山來者。聞此報之。尚有幾人。殊不可料。又受詮衡之二十名。訂來二十日過。為見習採用。俟臺成一箇月後。從事乘務云。

在阿里山驛
四番線路
轢斃機關手

阿里山沿之平四四番地臺林所阿里山鐵道機關車助手。現入臺中市某婦人。年二十八。為臺中市某婦人。其最重者。乃臺中市某婦人。年二十八。現入臺中林所阿里山鐵道機關車助手。現役之坂田課長。詮衡至午後一時半。得五十一名。應募者。市內開勿待言。有遠自宜蘭。新店。松山來者。聞此報之。尚有幾人。殊不可料。又受詮衡之二十名。訂來二十日過。為見習採用。俟臺成一箇月後。從事乘務云。

自動車課
募女車掌
應募百名以上

臺北市自動車課。欲募集內臺人女車掌十名。去十三早。山坂自動車課長到舉初次證衡。應募者百名以上。一齊殺到。試驗役之坂田課長。詮衡至午後一時半。得五十一名。應募者。市內開勿待言。有遠自宜蘭。新店。松山來者。聞此報之。尚有幾人。殊不可料。又受詮衡之二十名。訂來二十日過。為見習採用。俟臺成一箇月後。從事乘務云。

兩車衝突
乘客重傷

既報大里自動車。昔於大黒入口衝過。致乘客負傷事尚未息。豈知未國幾時又開兩車衝突。乃去十一日。午後九時半。有豫定臺北市街。乘客負傷。

強盜團首領
潛在內地就縛

原籍山形縣北村山郡楯岡町三七四七下山一政。年二十二。昨年十二月下旬。與山田隆。年二十五。高北良一雄。年二十七。共謀。組織三人組強盜團。製出贋銀。商銀等出來之現金。所持者。被則為其首領。前記兩名。十二月二十二日。被逃隆郡逮捕。唯彼潛匿戒網。逃向內地其後經南署。及憲兵隊。極力搜查。造月之八日。憲兵隊。偵知其潛伏在廣島市廣潮町一九六番地樽井夏藏宅。立向廣島憲兵分隊打電。請為逮捕。隨即派員。遂于同夜。襲捕于宅。捕之到案。聞彼此外。尚犯竊盜二十條件。現正嚴查云。

婦女縊死續報

既報艋港街頂番婆字厦厝吳氏桂花。縊死一件。其伊署調查。其原因。為陳火狀係正陳創業之弟。平素好交結無賴。武斷鄉曲。且自誇有姻緣。能得婦女歡心。即庄被污者。即大有其人云

誣其密告
毆打車掌
兩線同藝相妬

臺中署幹間乘合車。有大里帝街兩線。數年來為爭乘客。屢起衝突或密告。即數等間爭。或依武力。種々不一。而帝踴每以資力競爭。若大甲自動車。自貝為資力不能出人頭地。因是異想大開。多雇有柴衛之速轉手。數年來大小爭鬪。不知凡幾。如去十一日。下午三時頃。大甲二九八號車。因犯乘客之規定。與大里二〇三號車。爭乘客。互相衝突。大里車被撞破。大甲車亦破損。兩車掌互毆。大甲車掌受傷。

強盜團首領
潛在內地就縛

原籍山形縣北村山郡楯岡町三七四七下山一政。年二十二。昨年十二月下旬。與山田隆。年二十五。高北良一雄。年二十七。共謀。組織三人組強盜團。製出贋銀。商銀等出來之現金。所持者。被則為其首領。前記兩名。十二月二十二日。被逃隆郡逮捕。唯彼潛匿戒網。逃向內地其後經南署。及憲兵隊。極力搜查。造月之八日。憲兵隊。偵知其潛伏在廣島市廣潮町一九六番地樽井夏藏宅。立向廣島憲兵分隊打電。請為逮捕。隨即派員。遂于同夜。襲捕于宅。捕之到案。聞彼此外。尚犯竊盜二十條件。現正嚴查云。

瑞芳
戶數人口

瑞芳庄內各年末。依金莊過多人口戶數增。有據當局統計人口為三萬六百八十一人。戶數六千二百十四戶。比較前年人口增一千七百四十五人。戶數。增五百八十六戶云。

農業研究

基隆郡教育會主催之農業班所組織之農業研究會。去十三日。午前十時起。開於新庄子役場。庄長徐慶旺氏首報告並諮。及各後施設事業。次懇談加入斡旋。併紛爭調停兩項。終由郡守訓示散會。

南投
建國祭日

去十一日為建國佳辰。南投街官民。舉行左記各種行事。

一、全日小學兒童各掲建國旗一小學兒童各執日章旗遊行街市。

一、午前七時。南投神社祭。

一、午前八時。女公敎式。

一、午前八時三十分。郡公室及小公敎式。

一、午前八時四十分。在鄉軍人分會。

一、午前九時半。男公敎式。

一、午前十時。於公會堂。官民合同祝式。

一、午後一時。南投街舉農家表彰。

表彰篤農

南投街舉行。去十一日午後一時。在街會議室。表彰四下之篤農家。鹿山郡守。外來賓數十人臨席。受表彰者。即包括庄內高。西藤朋年林朝和。重慶心高。西藤朋年林朝和。重慶口開太鳥。比到定刻。首由木街長。授與褒賞。次梅長官訓示。與農倡和會主事林文智氏說辭。農民代。張慶臣氏答辭式。最後醫氏。

嘉義
養鷄講話

嘉義郡當。童副合。內囊鷄改良所開。佐佐木。鋼。兩技手。定左記日程。於各所開講習會。

▲十五日水上庄水上。▲十六日中埔庄樹頭埔。▲十七日民雄庄頂厝坡。▲十八日大林庄節子厝。▲二十日同庄排子路。▲二十一日小梅庄小梅及溪山等處云。

捕獲逃犯

嘉義市西門町。派出所巡查。十二月午前二時。在同町蓬萊附近。捕一怪漢。訊問結果。其人為來北州海山郡平和庄源境人現住臺中市新富町三丁目。許根國。年三十三。曾在臺中犯詐欺罪。現在臺中警察署。照會各地捜查中者。其人到嘉義市內。亦似有犯罪模樣。目下正嚴重究問云。

詩壇

癸酉感作

寥寒松

淡々江皐。迢々江水。紅羊小劫經年。一棟春光到。不似從前。浪海人騷風鎖。華市冷。愁鎖寒煙。斜陽外。徵雲寂草。春到誰邊。江天。南林風片。過了一番々。只是同旋。看中原葬々。如此山川。已覺十年春夢。青

時評

○官廳組織。案既大。則事務或致遲滯。官有地拂下。須慎重於線故者。以外用為衛庄基本財產。無為利權掠取者之所惡。則得之矣

○官有地之拂下。欲期公平。慎重為要。

○臺北醫院。手術。又加害者。採談工事臨時人夫。氏名住所其他不明。現由州刑事係。努力搜捕中云。

同聲俱樂部
選手競技大會

臺北市日。新町一丁目同聲俱樂部。舞踏場。為開紀念舞踏發表。及獎勵技術。訂來十六日。至二十三日八日間。開選手權競技大會云

派下總會亂鬪

南投張姓小租淡公派下。去十二日午後三時。開總會於其宗祠。席上為地沼之水源問題。互相爭論。一時會場騷然。有張聰哲者。持其拳術。腕拳擦拳大揮拳行。致該會流會。至有多數之負傷者。就中張惟張萬松者負傷最重。行囚者立時逃去。警官聞訊。馳至現場鎮壓。並向四處嚴網囚手云。

同聲俱樂部
選手競技大會

臺北市日。新町一丁目同聲俱樂部。舞踏場。為開紀念舞踏發表。及獎勵技術。訂來十六日。至二十三日八日間。開選手權競技大會云

派下總會亂鬪

南投張姓小租淡公派下。去十二日午後三時。開總會於其宗祠。席上為地沼之水源問題。互相爭論。一時會場騷然。有張聰哲者。持其拳術。腕拳擦拳大揮拳行。致該會流會。至有多數之負傷者。就中張惟張萬松者負傷最重。行囚者立時逃去。警官聞訊。馳至現場鎮壓。並向四處嚴網囚手云。

嘉義
養鷄講話

嘉義郡當。童副合。內囊鷄改良所開。佐佐木。鋼。兩技手。定左記日程。於各所開講習會。

▲十五日水上庄水上。▲十六日中埔庄樹頭埔。▲十七日民雄庄頂厝坡。▲十八日大林庄節子厝。▲二十日同庄排子路。▲二十一日小梅庄小梅及溪山等處云。

捕獲逃犯

嘉義市西門町。派出所巡查。十二月午前二時。在同町蓬萊附近。捕一怪漢。訊問結果。其人為來北州海山郡平和庄源境人現住臺中市新富町三丁目。許根國。年三十三。曾在臺中犯詐欺罪。現在臺中警察署。照會各地捜查中者。其人到嘉義市內。亦似有犯罪模樣。目下正嚴重究問云。

詩壇

癸酉感作

寥寒松

淡々江皐。迢々江水。紅羊小劫經年。一棟春光到。不似從前。浪海人騷風鎖。華市冷。愁鎖寒煙。斜陽外。徵雲寂草。春到誰邊。江天。南林風片。過了一番々。只是同旋。看中原葬々。如此山川。已覺十年春夢。青

自轉車乘者
衝自動車
負二週間傷

臺北市御成町四丁目八番地李有孝。年三十八。去十三日午前九時。三十五分。運輸自家用北一一二三號自動車。駛至市內御成町街道紅葉橋附近。忽有市內大宮町一五二番地林清龍。年二十七。乘自轉車向圓山埃走。跑來。竟與之衝突。林自車下顛落。負全治二週間傷痕。正由北署調查云。

無電工事場
毆傷事件
被害者腸裂

愛國第五無電機。訂來十五日。將接路十余附者。

自轉車乘者
衝自動車
負二週間傷

臺北市御成町四丁目八番地李有孝。年三十八。去十三日午前九時。三十五分。運輸自家用北一一二三號自動車。駛至市內御成町街道紅葉橋附近。忽有市內大宮町一五二番地林清龍。年二十七。乘自轉車向圓山埃走。跑來。竟與之衝突。林自車下顛落。負全治二週間傷痕。正由北署調查云。

無電工事場
毆傷事件
被害者腸裂

愛國第五無電機。訂來十五日。將接路十余附者。

誣其密告
毆打車掌
兩線同藝相妬

臺中署幹間乘合車。有大里帝街兩線。數年來為爭乘客。屢起衝突或密告。即數等間爭。或依武力。種々不一。而帝踴每以資力競爭。若大甲自動車。自貝為資力不能出人頭地。因是異想大開。多雇有柴衛之速轉手。數年來大小爭鬪。不知凡幾。如去十一日。下午三時頃。大甲二九八號車。因犯乘客之規定。與大里二〇三號車。爭乘客。互相衝突。大里車被撞破。大甲車亦破損。兩車掌互毆。大甲車掌受傷。

強盜團首領
潛在內地就縛

原籍山形縣北村山郡楯岡町三七四七下山一政。年二十二。昨年十二月下旬。與山田隆。年二十五。高北良一雄。年二十七。共謀。組織三人組強盜團。製出贋銀。商銀等出來之現金。所持者。被則為其首領。前記兩名。十二月二十二日。被逃隆郡逮捕。唯彼潛匿戒網。逃向內地其後經南署。及憲兵隊。極力搜查。造月之八日。憲兵隊。偵知其潛伏在廣島市廣潮町一九六番地樽井夏藏宅。立向廣島憲兵分隊打電。請為逮捕。隨即派員。遂于同夜。襲捕于宅。捕之到案。聞彼此外。尚犯竊盜二十條件。現正嚴查云。

瑞芳
戶數人口

瑞芳庄內各年末。依金莊過多人口戶數增。有據當局統計人口為三萬六百八十一人。戶數六千二百十四戶。比較前年人口增一千七百四十五人。戶數。增五百八十六戶云。

農業研究

基隆郡教育會主催之農業班所組織之農業研究會。去十三日。午前十時起。開於新庄子役場。庄長徐慶旺氏首報告並諮。及各後施設事業。次懇談加入斡旋。併紛爭調停兩項。終由郡守訓示散會。

南投
建國祭日

去十一日為建國佳辰。南投街官民。舉行左記各種行事。

一、全日小學兒童各掲建國旗一小學兒童各執日章旗遊行街市。

一、午前七時。南投神社祭。

一、午前八時。女公敎式。

一、午前八時三十分。郡公室及小公敎式。

一、午前八時四十分。在鄉軍人分會。

一、午前九時半。男公敎式。

一、午前十時。於公會堂。官民合同祝式。

一、午後一時。南投街舉農家表彰。

表彰篤農

南投街舉行。去十一日午後一時。在街會議室。表彰四下之篤農家。鹿山郡守。外來賓數十人臨席。受表彰者。即包括庄內高。西藤朋年林朝和。重慶心高。西藤朋年林朝和。重慶口開太鳥。比到定刻。首由木街長。授與褒賞。次梅長官訓示。與農倡和會主事林文智氏說辭。農民代。張慶臣氏答辭式。最後醫氏。

嘉義
養鷄講話

嘉義郡當。童副合。內囊鷄改良所開。佐佐木。鋼。兩技手。定左記日程。於各所開講習會。

▲十五日水上庄水上。▲十六日中埔庄樹頭埔。▲十七日民雄庄頂厝坡。▲十八日大林庄節子厝。▲二十日同庄排子路。▲二十一日小梅庄小梅及溪山等處云。

捕獲逃犯

嘉義市西門町。派出所巡查。十二月午前二時。在同町蓬萊附近。捕一怪漢。訊問結果。其人為來北州海山郡平和庄源境人現住臺中市新富町三丁目。許根國。年三十三。曾在臺中犯詐欺罪。現在臺中警察署。照會各地捜查中者。其人到嘉義市內。亦似有犯罪模樣。目下正嚴重究問云。

詩壇

癸酉感作

寥寒松

淡々江皐。迢々江水。紅羊小劫經年。一棟春光到。不似從前。浪海人騷風鎖。華市冷。愁鎖寒煙。斜陽外。徵雲寂草。春到誰邊。江天。南林風片。過了一番々。只是同旋。看中原葬々。如此山川。已覺十年春夢。青

今津佛國理學博士發明

家庭害虫ノ全滅藥

特許專賣

ツマイ蠅取粉

凡諸蟲類

皆得其全滅

△蠅、蚤、木虱
△頭虱、毛虱
△牛馬虱、蠅、蚊
△犬猫之蚤、虱
△蜚蠊、雞羽虫
△蚊、蛾
△家壁蜘等

用以驅除

効力絶大

小蠅、中蠅、大蠅の三種、各藥店にあり。品切れの節は直接本舗へ

大阪西淀川區大仁木町三

本舗 今津化學研究所

H-81

イマツ

試驗報告

一、イマツ蠅取粉ハ目的殺蟲効力試驗ニ於テ左表ノ通リ良好ノ成績ヲ示シタリ

試驗蟲名	供試數	死數	死率
蠅	二〇〇	一九九	九九%
蚊	一〇〇	九二	九二%
蚤	一〇〇	九八	九八%
虱	一〇〇	九九	九九%

大阪府衛生試驗所

所長醫學博士 藤原九十郎

昭和二年五月七日

主任技師 杜田定男

洋服地と裏地は淺坂
服地品揃特約販賣店
臺北大和町

淺坂洋行

文藝 臺日案內

廣告